



VOL.1 大峰山

玄海国定公園の一つであり、日本海海戦記念碑がそびえる山頂から見た、360度のパノラマは一見の価値あり

山 頂から津屋崎のまち並みや玄界灘を一望できる大峰山。ひときわ目を引くのは、山頂にある日本海海戦記念碑。日本海海戦の軍艦を模したもので、天候しだいでは、ここからうっすらと沖ノ島を見ることもできます。また、この記念碑は、建設された当時から地元の漁師さんにとっての「帰ってきた目印」として親しまれていたといいます。

山頂付近まで車で行くこともできますが、登山道が整備されています。標高114mと低いことから傾斜も緩やかで、東郷神社や親子灯台ともいわれる津屋崎鼻灯台、季節によっては桜やツバキなどと触れ合いながら山歩きを楽しむこともできます。



▲大峰山山頂からの眺望



「福津三十六景」とは

市が誇る優れた景観や伝統的な祭りの風景などのこと。上に掲載している写真は、広報ふくつで募集し、選定された真鍋光さんの作品で、昨年12月下旬に、大峰山にある東郷神社境内のサザンカを撮影したものです。

福津三十六景を訪れる際は、交通ルールを守るなど、マナーアップを心掛けましょう。